



ロータリーは
機会の扉を開く



国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

クラブ会報 **なんと**

NO. 2505

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影
写真同好会
高野
実会員



冬の湖畔
桜ヶ池

第2564回例会 令和2年12月15日(火) 小雪

- ◆点 鐘 12:30 木勢博文会長
- ◆司 会 大西正芳 SAA
- ◆ソング 「それでこそロータリー」
- ◆会長の時間 木勢博文会長

人口に対する感染率がどこにも発表されていないので、調べてみました。

【世界の感染率、死亡率】

人口を分母とした感染率の1位は米国4.95%、2位ブラジル3.27%、3位フランス3.65%、4位イタリア3.04%…(メキシコ0.98%、エジプト0.12%、日本0.14%、中国0.01%)
また、感染者を分母とした死亡率の1位は、メキシコ9.12%、2位エジプト5.67%、3位中国5.2%…(米国1.84%、ロシア1.75%、日本1.45%) 米国は感染率が高いが死亡率は低い、中国は感染率が低いが死亡率は高い。医療水準は米国が高いようだ。

新型コロナウイルスの感染率・死亡率		感染率	感染者数	死亡率
2020年	人口①	感染者累計②	死者数③	②/① ③/②
世界	7,713,468,000	72,446,947	1,616,191	0.94% 2.23%
1 中国	1,433,784,000	86,758	4,512	0.01% 5.20%
2 インド	1,366,418,000	9,884,100	143,355	0.72% 1.45%
3 米国	329,065,000	16,293,597	299,455	4.95% 1.84%
6 ブラジル	211,050,000	6,901,952	181,402	3.27% 2.63%
9 ロシア	145,872,000	2,656,601	46,404	1.82% 1.75%
10 メキシコ	127,576,000	1,250,000	113,953	0.98% 9.12%
11 日本	126,860,000	182,305	2,649	0.14% 1.45%
14 エジプト	100,388,000	122,000	6,920	0.12% 5.67%
22 フランス	65,130,000	2,380,000	58,282	3.65% 2.45%
23 イタリア	60,550,000	1,840,000	65,011	3.04% 3.53%

【日本の県別・感染率、死亡率】

人口を分母とした感染率の1位は、東京都0.35%、2位沖縄県0.34%、3位大阪府0.29%、4位北海道0.21%…(富山県0.05%、石川県0.08%、福井県0.04%)

また、感染者を分母とした死亡率の1位は、石川県5.6%、2位富山県5.47%、3位福井県3.31%、4位岩手県2.98%、5位北海道2.64%…(東京都1.07%、大阪府1.41%、愛知県1%)、

これから見えるのは、東京都は感染率が高いが死亡率は低い、北陸3県は感染率が低いが死亡率は高い。富山県の場合は、老人ホームでのクラスター死亡が多かったのが原因でしょう

◆臨時理事会報告

森 雄一幹事

三吉会員より、健康上の理由により、12月末で退会の申し出がありました。理事会にて承認されました。ご本人は11月末より入院されており、お見舞いと退会に伴う記念品をお贈りします。

◆幹事報告

森 雄一幹事

- ①ロータリー希望の会奨学金より、「風の会」配信
- ②高岡RC、高岡万葉RC、高岡北RC、高岡西RC、砺波RC、小矢部中RCより例会変更・取消のご案内

◆次期SAA選任報告 北島芳信エレクト

クラブ細則の次年度の理事役員の中で、会場監督(SAA)を選任することになっております。次期は片山道代君にお願いし、これで13名決まりました。ご承知の通り、理事役員会は毎月第一例会の前に開きまして、クラブの行事等を協議し、会員の同意なしで決定する重要な役目をもっております。欠席等の場合は事前に連絡又は信任等をよろしくお願い致します。

★**ココロの絆** 12/15 谷村修基委員長

- 木勢君 今年、最後の例会になりました。全員無事なによりです。新年会はオンラインで楽しみましょう。
- 岡部君 小雪まじりの今年最後の例会になりました。コロナで大変な年となりましたが、来年に期待をこめて!! 中田さんの卓話でコロナの勉強をさせていただきます。
- 荒井君 《初雪や 二の字 二の字の 下駄のあと》
中田先生卓話歓迎!
- 牧 君 2020年最後の例会になり、ありがとうございました。来る年もよろしく願います。
- 森雄君 今年最後の例会です。皆様よいお年をお迎え下さい。
- 北島君 中田裕二会さんの卓話に期待しています。
- 松本君 いっぺんに白くなり寒さが身にしみますね。
- 船藤君 今年最後の例会に参加して。会長、幹事半年ご苦労様でした。来年は良い年になりますように。
- 川合君 今年最後の例会です。ホワイトクリスマスが迎えられそうです。
- 谷口君 なかなかハードな還暦の年でした。中田先生の卓話、宜しくお願いします。
- 谷村修君 12月、まだまだ忙しいですが、年内の仕事が一つずつ終わっていく度にホッとします。
- 古瀬君 昨年より8日も遅い初雪、明日除雪出勤かも?
- 大西君 本当に一年が“あっ”という間に過ぎましたが……。この半年は長く感じました。後半年も長いナ〜。中田先生、本日の卓話楽しみです。
- 安居君 いよいよ白いものが降ってきましたね。ゾッとします。
- 井沢君 今年今日が最後の例会です。半年間有難うございました。
- 松井君 中田先生、コロナ対策卓話、よろしくご指導の程お願い致します。
- 石崎和君 中田先生、卓話よろしくお願いします。
- 中田裕君 本日卓話、頑張ります。
- 古軸君 雪が降り漸く冬らしい景色となりました。先日は母の葬儀に対しましてご厚情を賜り有難うございました。

本日のプログラム 1月5日(火) 第2565回例会
新年懇親会 (コロナ禍のためZOOMによるオンライン)
担当 親睦活動委員会 安居副委員長

◆出席報告

山田清志委員長

会員数	12月15日出席率	12月1日の修正
48 (免除1)	74.47% (欠13)	75.00% (欠8メーク2)

*12/22 クリスマス家族会は例会・懇親会共に取消しとなります。

次回の予定 1月12日(火) 第2566回例会
職業奉仕セミナー

担当 高野 実委員長



今年はコロナに始まり、コロナで暮れた年であったかと思えます。コロナの今年1年を振り返るとともに、コロナをどう予防していくかについて、後で述べるコロナの積極的予防策は是非聞いて頂きたいと思えます。

＜コロナこの一年＞

症例Ⅰ これは5月の南砺市での症例です。

Case 80代M 無職 症状 肺炎 「入院中」

- ・5月1日 倦怠感出現
- ・5月7日 医療機関A受診
- ・5月11日 医療機関A再診
- ・5月12日 医療機関Aより帰国者・接触者相談センターに相談
- ・5月13日 帰国者・接触者外来にて検体採取
- ・5月14日 陽性判明

症例Ⅱ これは今月の南砺市の事例

Case 20代M 会社員 症状 発熱（軽症）「入院中」

11月21日—23日まで中京方面へ 27日発症 発熱（軽症）
30日医療機関受診・検査 12月1日陽性判明 家族4名濃厚接触者は陰性
(いずれも南砺市、県厚生部の公式発表です。)

南砺市での発生例2例を振り返ってみます。3月から欧米で感染者が急増、本格的に日本でも流行が始まりました。4月初めは医療界も戦々恐々といった感じでした。「2週間後は東京もニューヨークと同じになる」と言われていましたが、日本では感染者は欧米よりはるかに少ない数で推移しました。この症例Ⅰの5月の段階では、まだ開業医は防護服もなく、診断するキットもなく丸腰で立ち向かっている感じでありました。結果として、診断がどうしても遅れてしまい、2週間かかるというのが典型的経過であったかと思えます。帰国者・接触者相談センターというのは厚生センター、保健所のことですが、この頃、連日のようにマスコミはPCRをもっとできるように、保健所は何をしておるのか？というようなPCRの目詰まりが非常に問題となっておりました。保健所の方でも懸命の対応をしておられたようですが、やはり検査・入院を行う指定医療機関の負担を考えると、とても何でも検査というわけにはいかなかった、というのが真相のようです。

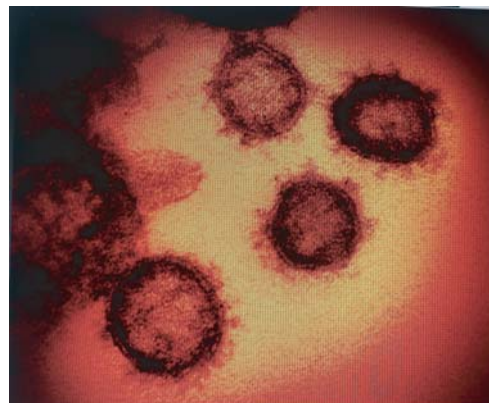
6月よりPCRセンターも開設され、今では南砺市の開業医でも内科系の半分くらいは検査対応できます。このため症例Ⅱのように早期に一発で診断できるようになっています。よく

「現在の感染状況は2週間前の状態を表す」という言い方がされますが、現在は早期診断が多くなっており、もっと短く10日程前の状況を反映していると思われれます。

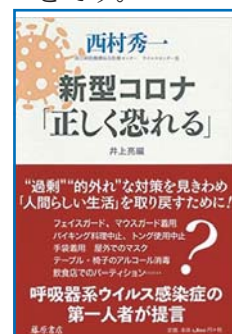
＜コロナ時代の養生術＞

- 日本はアメリカと比べ感染者、死亡者とも1/100程にとどまっています、何らかの基礎的免疫がアジア人にはあると言われています。医療「崩壊」というのは起きず、「混乱」はありうる、というのが正しいのではないのでしょうか。
- 近距離（2m以内）での会話・咳・クシャミなどによる飛沫感染、及び距離が離れていても3密環境での空気感染が感染経路の主体であり、マスク・換気が重要です。ウイルスを直接気道（鼻・口）に吸い込むことを一番注意すべきです。接触感染は主要な感染経路ではないとされており、入念な手洗いよりもこまめにサッと済ませる、ことが推奨されます。会社でも学校でも環境消毒に力を入れている印象がありますが、1日3回あるいは2時間毎消毒というような環境消毒にあまり時間を割くべきではないのではないか、と思われれます。インフルエンザワクチンはアメリカで接種した人達で、しなかった人達より死亡率が低かったという報告があります。重複感染を防ぐ意味からも、今年は接種が望ましいと思われれます。
- コロナの臨床経過 潜伏期は5日とやや長い印象です。通常のかぜは4-7日くらいで治癒しますが、コロナは軽症でも10日と「長びくかぜ」の臨床像をとります。3-4日目で改善傾向がみられるかどうか、が鑑別の一つの目安になります。PCRは発症3日目に最も感度が高いので、発症早期は出来れば自宅療養をお願いしたい。ただし、味覚・嗅覚障害は比較的特徴的の症状とされており、肺炎を示唆する息切れ、強い倦怠感なども早期受診を考慮すべきです。
- ハイリスクな状況での予防策 流行地への旅行や出張では積極的予防が考慮されます。ダイヤモンド・プリンセス号に乗り込んだ西村秀一先生の著書「新型コロナを正しく恐れる」にある消毒薬による鼻・喉うがいのが有効と思われれます。このウイルスは増殖に時間がかかるため、曝露から2日間消毒薬で鼻・ノドに付着したウイルスを叩けば発症を抑えることは十分期待できると思えます。
- かぜ症状が出現したら早く治すことを考えます。解熱薬は治りが遅くなる懸念があります。免疫力を高める作用のある漢方薬による治療に一日の長ありと考え積極的使用を考慮します。

補足) 松村壽先生より、アビガンが年内にも新型コロナウイルス感染症に対する治療薬として承認される見込みとのご指摘を受けました。承認されれば、早期投与で改善を図っていくことが期待されます。



電子顕微鏡で見た新型コロナウイルス (米国アレルギー・感染症研究所)



藤原書店 定価 1,980円(税込)